

平成 23 年 9 月 14 日 発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

## 農 研 速 報 【最終版】

麦の生育状況(龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育(作柄・品質)概況
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 10 日播種 小麦 (農林 61 号) 六条大麦 (カシマムギ)	龍ヶ崎における平成 23 年産(22 年播種)麦類における気象・生育の経過、収量・品質は以下の通りである。  1)気象・生育経過 播種後～12 月は気温が高めに推移したため平年よりやや早めの生育となったが、1～3 月以降は気温が低く降水量が極めて少なくなったことによって生育は遅れ気味となり(図 1・2・4)、出穂期はカシマムギで平年より 5 日遅く、農林 61 号で 1～5 日遅くなった(表 1)。  4 月以降の気温は平年並みであったがたびたび低温となり、大麦の一部で幼穂凍死が見られた(図 1)。また、台風や早めの梅雨入りの影響によって、平年よりも降水量は多く日照時間は少なくなり(図 2・3)、小麦では軽度の倒伏が見られた。成熟期はカシマムギで平年より 1 日遅く、農林 61 号では 2～3 日遅くなった(表 1)。  2)収量及び品質 農林 61 号の成熟期における生育は、平年に比べ稈長は平年並みで倒伏程度が 1.4、穂長がやや短く一穂整粒数が少なかったが、穂数が多かったため、整粒重は 11/10 播種で平年比 100%の 52.4 kg/a、11/19 播種で平年比 105%の 54.1kg/a と並み～やや多くなった。千粒重・容積重ともに並み～やや軽く、タンパク質含量はやや低かった(表 1)。 カシマムギの成熟期における生育は、稈長・穂長・穂数ともに平年並みで、整粒重も平年比 102%の 53.3 kg/a と平年並みであった。千粒重・容積重ともに平年並みで、タンパク質含量も平年並みであった(表 1)。 出穂期・成熟期が早い麦種・播種期ほど登熟日数が短くなり、台風や早目の梅雨入り等による日照不足で登熟条件が悪化した。そのため、全体的に子実が細めで特に二条大麦で充実不足・整粒歩合の低下が目立った。 いずれの播種期・麦種も外観品質はほぼ平年並みで、検査等級はすべて 1 等となった(表 1)。
	11 月 19 日播種 小麦 (農林 61 号)	

表1 輪換畑における麦類の生育及び収量・品質(龍ヶ崎市、水田利用研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			倒伏程度			稈長			穂長		
			本年値 (月・日)	平年値 (月・日)	平年差 (日)	本年値 (月・日)	平年値 (月・日)	平年差 (日)	本年値 (日)	平年値 (日)	平年差 (日)	本年値 (0-5)	平年値 (0-5)	平年差 (0-5)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)
11.10	小麦	農林61号	4.24	4.19	+5	6.10	6.7	+3	47	49	-2	1.4	1.5	-0.1	97	100	97	8.1	8.3	98
		さとのそら	4.22	—	—	6.8	—	—	47	—	—	0.0	—	—	85	—	—	8.6	—	—
	六条大麦	カシマムギ	4.14	4.9	+5	5.23	5.22	+1	39	44	-5	0.0	0.8	-0.8	86	86	100	4.2	4.3	98
	二条大麦	ミカモゴールドン	4.13	(4.6)	+7	5.21	(5.19)	+2	38	(43)	-5	0.0	(0.2)	-0.2	83	(89)	93	4.7	(5.2)	90
11.19	小麦	農林61号	4.25	4.24	+1	6.12	6.10	+2	48	46	+2	1.4	0.7	+0.7	96	95	101	8.1	9.0	90

播種期 (月・日)	麦種	品種名	穂数			有効茎歩合			一穂整粒数			㎡当たり整粒数			粗子実重			整粒重		
			本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)	本年値 (粒)	平年値 (粒)	平年比 (%)	本年値 (万粒)	平年値 (万粒)	平年比 (%)	本年値 (kg/a)	平年値 (kg/a)	平年比 (%)	本年値 (kg/a)	平年値 (kg/a)	平年比 (%)
11.10	小麦	農林61号	715	661	108	35	43	-8	21.1	23.1	91	1.5	1.5	100	54.5	54.5	100	52.4	52.3	100
		さとのそら	703	—	—	30	—	—	21.7	—	—	1.5	—	—	57.6	—	—	51.7	—	—
	六条大麦	カシマムギ	535	526	102	35	40	-5	31.4	42.4	74	1.7	2.1	81	65.6	62.0	106	53.3	52.3	102
	二条大麦	ミカモゴールドン	723	(723)	100	32	(36)	-4	6.7	(18.5)	36	0.5	(1.3)	38	42.4	(49.2)	86	19.7	(35.8)	55
11.19	小麦	農林61号	692	631	110	33	38	-5	22.5	25.1	90	1.6	1.6	100	56.8	55.0	103	54.1	51.3	105

播種期 (月・日)	麦種	品種名	千粒重			容積重			整粒歩合		タンパク質含量		外観品質		検査等級		
			本年値 (g)	平年値 (g)	平年比 (%)	本年値 (g)	平年値 (g)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	本年値 (1-9)	平年値 (1-9)	本年	前年	前々年
11.10	小麦	農林61号	34.8	36.7	95	822	829	99	96	96	8.3	8.5	5.0	5.1	1	1	1
		さとのそら	33.7	—	—	792	—	—	90	—	7.9	—	4.5	—	1	1	—
	六条大麦	カシマムギ	31.8	32.3	98	704	719	98	81	84	7.3	7.4	4.5	5.0	1	1	1
	二条大麦	ミカモゴールドン	40.1	(40.8)	98	709	(731)	97	46	73	6.1	(7.6)	5.0	(5.0)	1	1	1
11.19	小麦	農林61号	34.8	36.9	94	809	822	98	95	96	8.1	8.6	5.5	5.0	1	1	1

## 【耕種概要】

- 圃場来歴: 輪換畑3年目(前作ナタネ)
- 播種期: 平年の播種期は11月10日、20日
- 播種量: (小麦・六条)0.8kg/a、(二条)1.0kg/a
- 播種様式: 条間30cm、ドリル播き(テープシーダー)
- 施肥量: (小麦)N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=1.0-1.5-1.3kg/a、(六条・二条)N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 踏圧: 12月24日、1月7日、1月31日、2月23日、3月11日(11月19日播種農林61号のみ)
- 追肥: 11月10日播種農林61号は3月11日、11月19日播種農林61号、カシマムギ、さとのそらは3月16日に窒素成分で0.4kg/aを硫酸で全面施用した。

## 【注意】

- 平年値は、農林61号: 平成17～21年播種の5ヵ年、カシマムギ: 平成18～21年播種の4ヵ年(生育データは平成17～21年播種の5ヵ年)、ミカモゴールドン: 平成20～21年播種の2ヵ年で参考値。
- 登熟日数は出穂期の翌日から成熟期までの日数、倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階とした。
- 一穂整粒数・㎡当たり整粒数は、穂数・整粒重・千粒重から求めた計算値。
- サンプル調製は小麦: 2.3mm、六条: 2.2mm、二条: 2.5mmのグレーダーによる。
- タンパク質含量は近赤外分析(インフラテック1241型)により、水分13.5%換算値とした。
- 外観品質は1(上の上)～9(下の下)、検査等級は全農茨城県本部米穀部米穀総合課により1(1等)・2(2等)・外(規格外)とした。

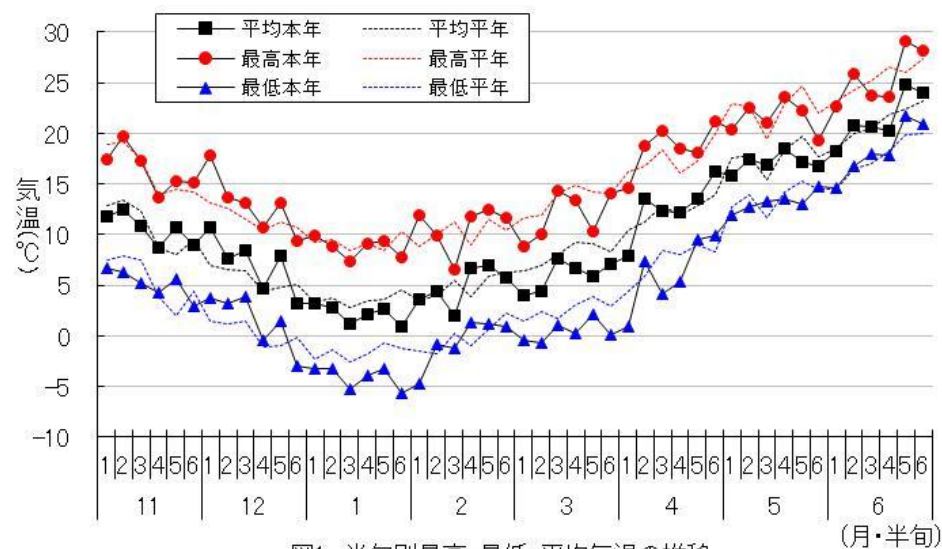


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移

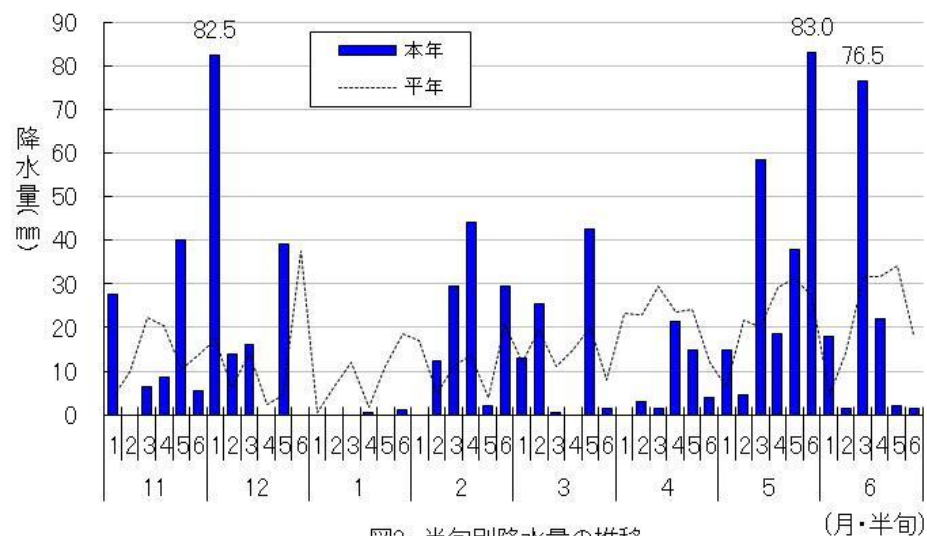


図2 半旬別降水量の推移

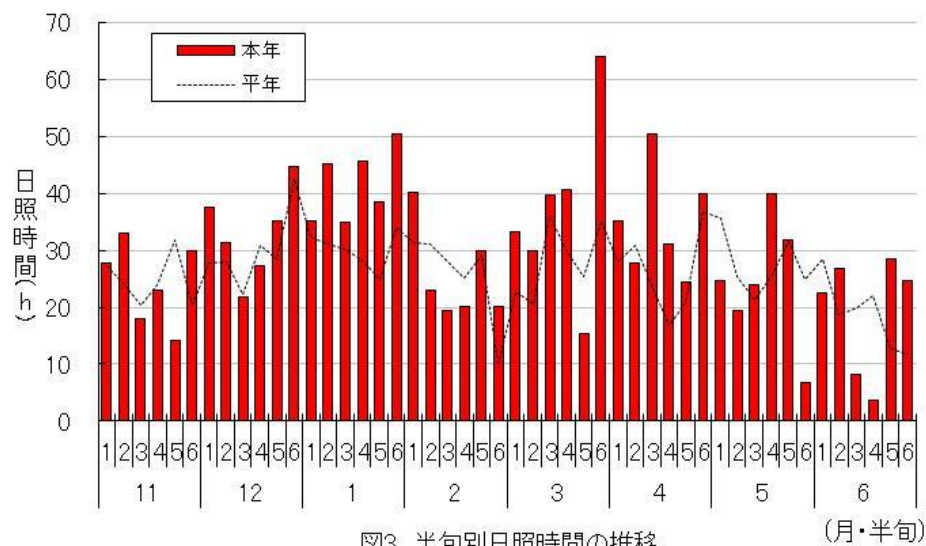


図3 半旬別日照時間の推移

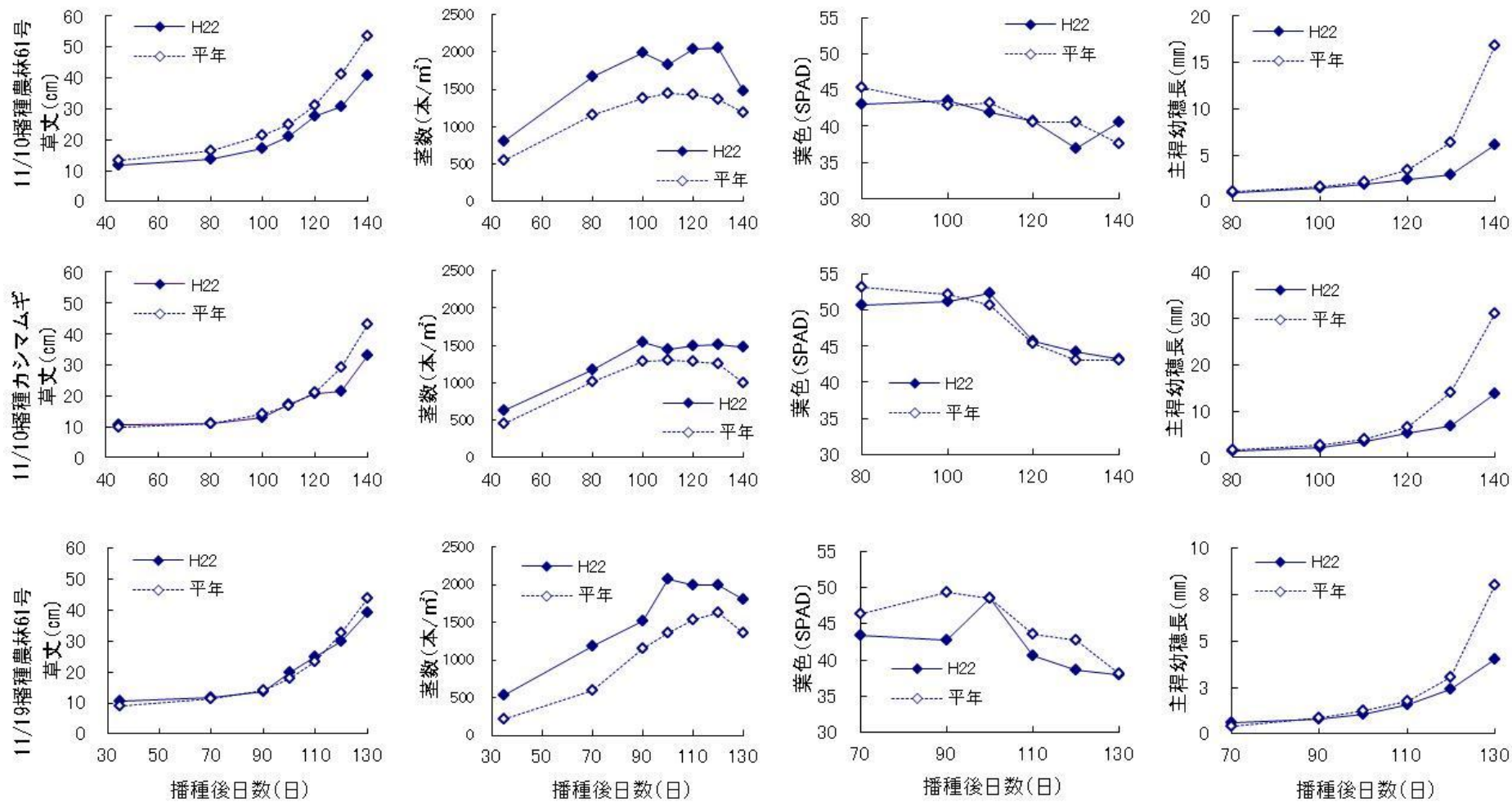


図4 平成22年播種 所内麦類の生育の推移